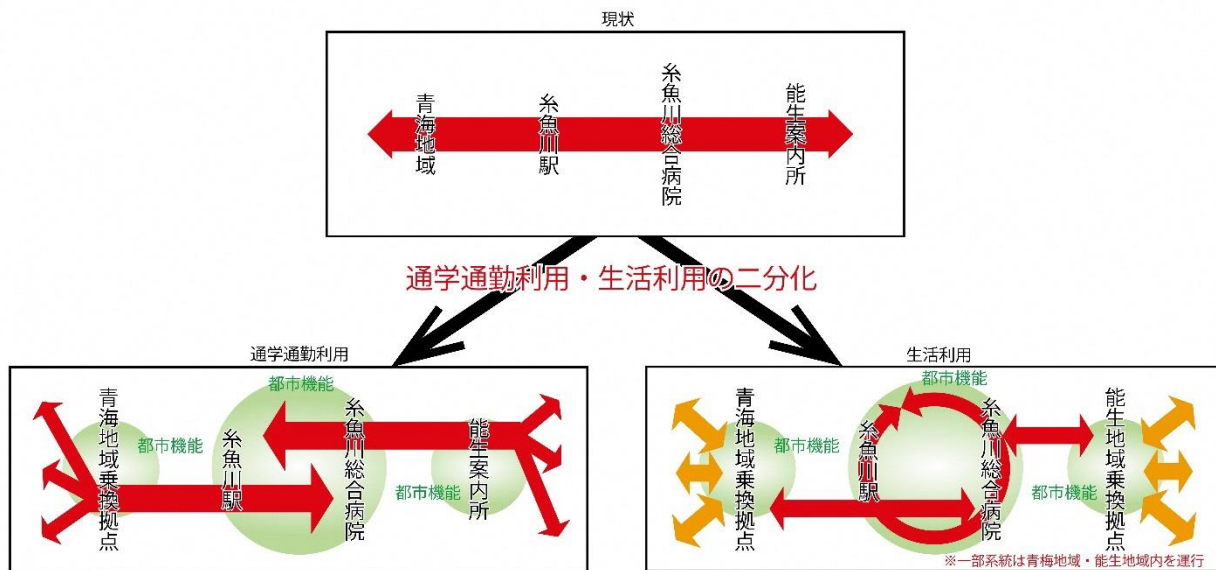


# 8. 糸魚川市地域公共交通ネットワークの将来イメージ

現状の地域公共交通ネットワークについて、バス路線の再編やえちごトキめき鉄道新駅の整備を通じて持続可能な交通ネットワークとすべく、将来構想及びバス路線再編における基本的な考え方を整理・図示します。

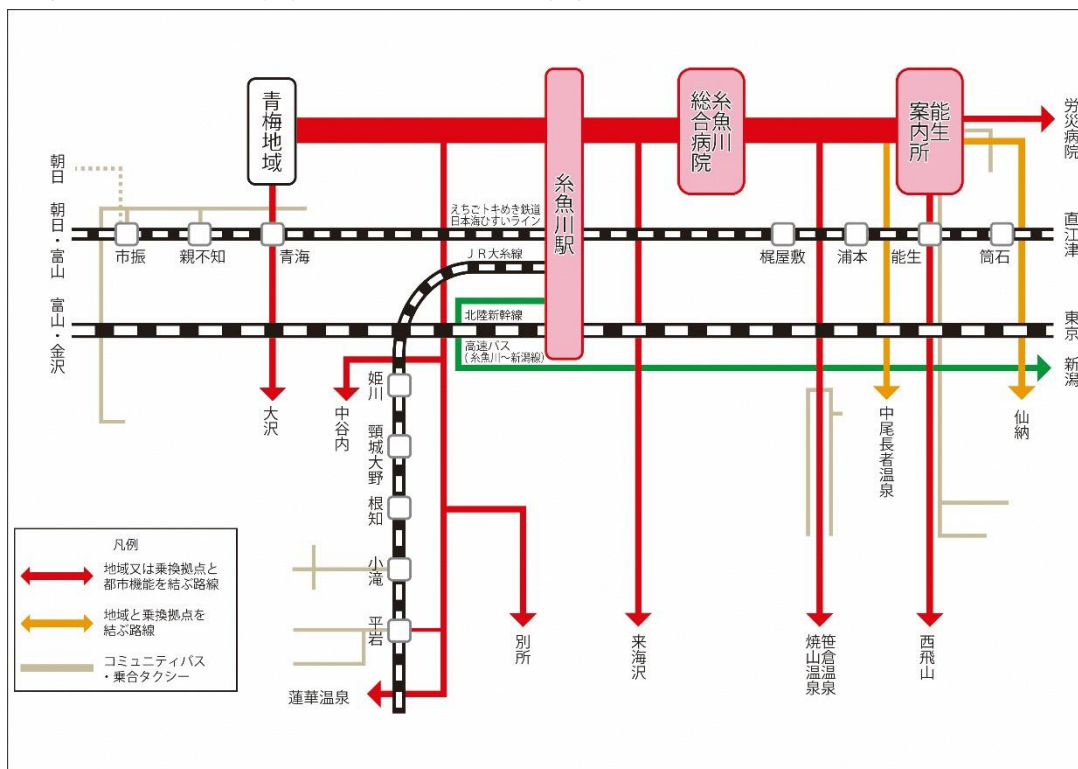
## (1) バス路線再編の基本的な考え方

主な利用目的に合わせ、通学通勤利用と生活利用の二分化を図るバス路線再編の基本的な考え方は、次のとおりとします。



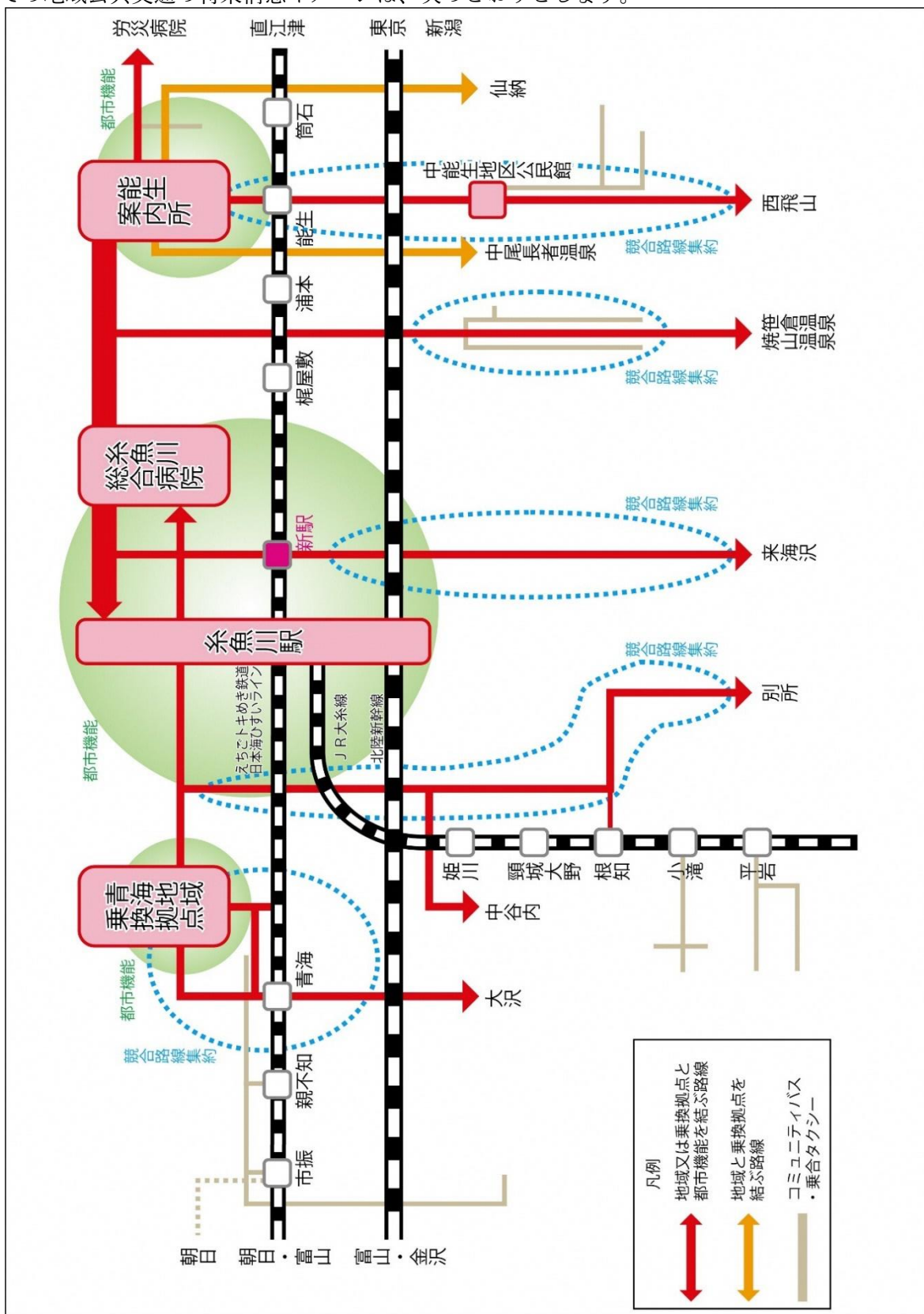
## (2) 現状のイメージ

糸魚川市における地域公共交通ネットワークの現状イメージは、以下のとおりとします。



(3) 通学通勤利用の将来構想イメージ

えちごトキめき鉄道の新駅設置、バス路線の再編や地域公共交通の役割分担を踏まえた、通学通勤利用での地域公共交通の将来構想イメージは、次のとおりとします。

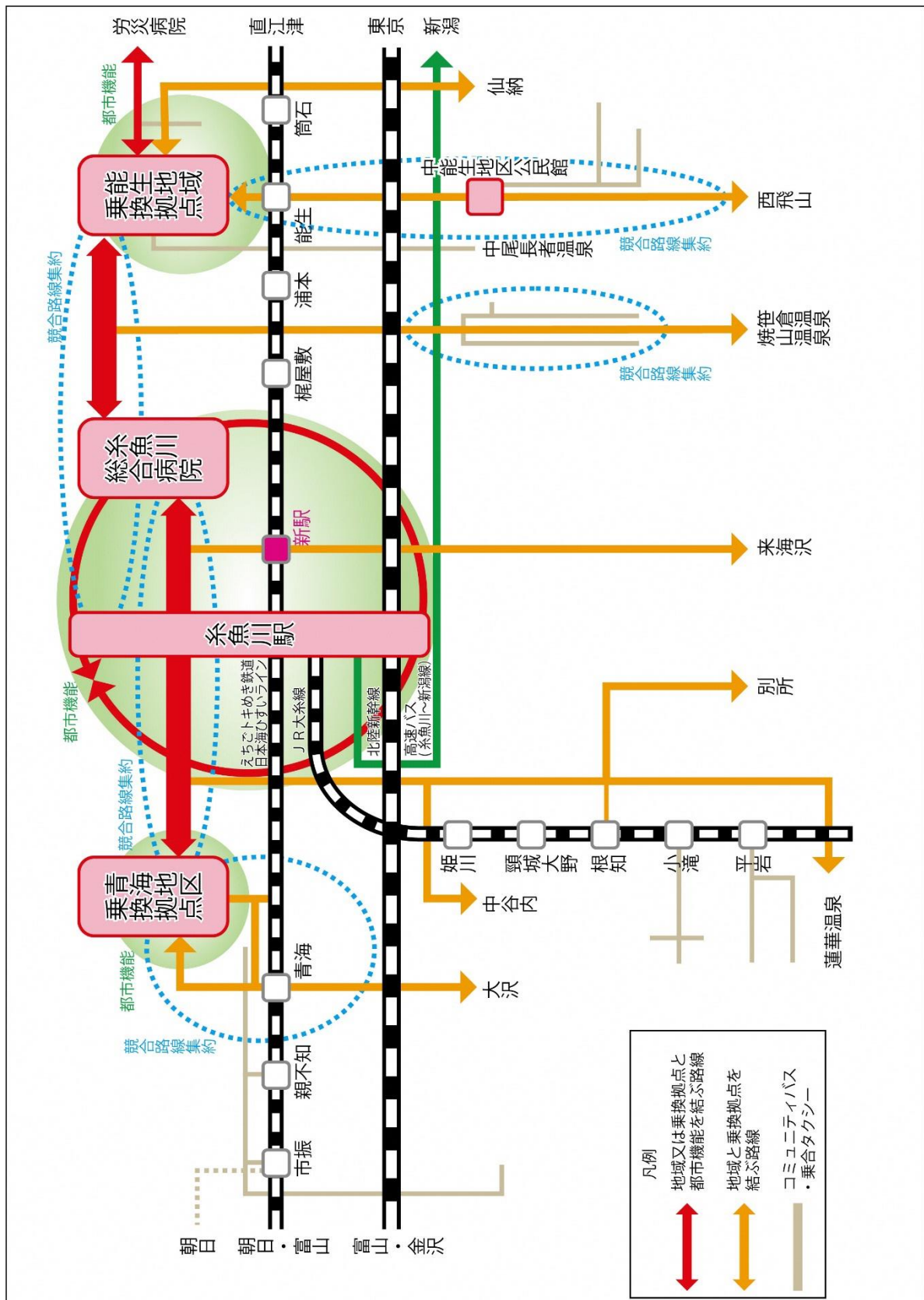


注) 概念を示した図であり、具体的な経路やエリアを示すものではありません。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11

(4) 生活利用の将来構想イメージ

乗換拠点の設定や競合するバス路線の集約化、長大路線の改善、運行の効率化などを踏まえた生活利用での地域公共交通の将来構想イメージは、次のとおりとします。



注) 概念を示した図であり、具体的な経路やエリアを示すものではありません。

## 9. 計画の目標

本計画の推進と適切な進行管理及び目指す地域公共交通網の確実な形成に向け、次のとおり計画の目標を定めます。全体の達成状況を評価する成果指標と、個別事業の進捗を確認するための活動指標を定義します。

### (1) 目標① 地域公共交通の利便性維持・向上

持続可能性確保のための再編が、移動の利便性を大きく損なうこと無く、乗換や公共交通の情報提供、利用環境においてはこれまで以上に便利に、市民や来訪者誰もが自由に利用できる地域公共交通を目指します。

#### 成果指標 1 地域公共交通に係る満足度

| 現状値   | 目標値                        |
|---|----------------------------|
| 2.64 (5段階評価)<br>平成28年度アンケート                       | 2.80 (5段階評価)<br>令和6年度アンケート |
| 指標内容：アンケートで把握する地域公共交通に係る満足度<br>計測方法：市民アンケートにおける設問 |                            |

平成28年度に調査した各地域公共交通の総合的な満足度を平均すると2.76であることから、この値以上の満足度を成果指標の目標値とします。このため、アンケートで「やや不満」と回答した方の3割程度の「やや満足」への転換を図ることで、目標値の達成を目指します。

また、各地域公共交通の総合的な満足度それぞれについても、利便性維持・向上を図ることで、計画年度内の満足度向上を目指すものとします。

#### 【参考】各地域公共交通の「総合的な満足度」調査結果

| 対象              | 取得アンケート名         | 平成28年度結果 |
|-----------------|------------------|----------|
| えちごトキめき鉄道       | 市民アンケート          | 2.74     |
| JR大系線           | 市民アンケート          | 2.80     |
| 市内鉄道全体          | 利用者アンケート         | 2.77     |
| 路線バス            | 市民アンケート          | 2.71     |
|                 | 利用者アンケート         | 3.00     |
|                 | 新駅周辺アンケート(今村新田駅) | 2.68     |
|                 | 新駅周辺アンケート(押上駅)   | 2.77     |
| コミュニティバス・乗合タクシー | 市民アンケート          | 2.91     |
| 市内公共交通ネットワーク全体  | 市民アンケート          | 2.64     |
|                 | 新駅周辺アンケート(今村新田駅) | 2.60     |
|                 | 新駅周辺アンケート(押上駅)   | 2.69     |

各項目の  
平均値：  
2.76

※各設問において「大いに満足：5点、やや満足：4点、普通：3点、やや不満：2点、大いに不満：1点」として五段階で数値化し平均値を算出。

9. 計画の目標

成果指標 2 地域公共交通カバー率

| 現状値                     | 目標値                |
|-------------------------|--------------------|
| 92.6%<br>平成 28 年度利用圏域集計 | 93.5%<br>令和 6 年度集計 |

指標内容：公共交通利用圏域内の人口カバー率  
計測方法：国勢調査データ及び計測年度の利用圏域

バス路線の再編に伴う交通空白地域の発生を避けつつ、新駅設置により利用圏域を広げ、公共交通カバー率の向上を図ります。

バス路線の再編により、重複路線や長大路線の改善や、運行方法の見直しによる効率化を検討する中で、現在地域公共交通を利用できる市民の足を確保することを前提とします。

また、えちごトキめき鉄道の新駅設置により、1%程度の公共交通カバー率改善が見込まれています。

(2) 目標② 地域公共交通の利用促進

地域公共交通の役割分担を明らかにし、鉄道やバスネットワークの中での競合を減らした効率的な地域公共交通網に再構築することで、整理された役割と魅力を生かした様々な事業により地域公共交通の利用促進を行い、減少傾向に歯止めをかけ、現状維持することを目指します。

成果指標 3 鉄道利用率

| 現状値                      | 目標値                     |
|--------------------------|-------------------------|
| 13.8 回／年・人<br>平成 27 年度集計 | 13.8 回／年・人<br>令和 5 年度集計 |

指標内容：鉄道の利用状況  
計測方法：年間乗車人員÷年度末総人口

平成 27 年度末総人口の 44,769 人に対し、令和 5 年度目標人口は 37,662 人であり、7,107 人(15.9%)の減少を推計しています。人口減少の影響を踏まえた乗車人員の確保を図ることで、それ以上の減少に歯止めをかけるべく、鉄道利用率の維持を目指します。

|      | 平成 27 年度実績値                | 令和 5 年度目標値                      |
|------|----------------------------|---------------------------------|
| 乗車人員 | 乗車人員：619,733 人／年           | 519,735 人／年<br>(目標人口×13.8 回)    |
| 総人口  | 44,769 人<br>(平成 27 年度末総人口) | 37,662 人<br>(第 3 次糸魚川市総合計画目標人口) |

※乗車人員は市調査による

### 補足指標 JR大系線における生活目的・観光目的別利用者数

計画策定時点では、成果指標とするために必要な現状値を取得できていないものの、本計画に位置づける事業の効果を把握するために必要と思われる指標を、補足指標として位置づけし、今後の指標に関する現状値取得や、目標値の設定、指標のモニタリングを行います。

| 補足指標案   | 目標                                |
|---|-----------------------------------|
| <b>生活目的・観光目的別のJR大系線<br/>市内駅利用者数（年間）</b><br>※指標の取得方法を検討し、<br>事業者と調整の上、平成29年度以降調査   | <b>調査年度から向上</b><br><b>令和6年度調査</b> |
| <b>指標内容：</b> 生活目的・観光目的別の鉄道市内駅の利用状況<br><b>計測方法：</b> JR大系線利用者への調査票配布等により、利用目的や利用区間を把握し、生活目的・観光目的別の利用割合をモデル化し、それぞれの目的における年間利用者数を推計します。（現時点案） |                                   |

本計画では、実施方針③においてJR大系線と沿線の魅力をつなぎ、生活交通や観光二次交通としての利用促進や、新たな鉄道の楽しみ方の提供等による利用促進を図ることとしており、その効果を把握する指標を位置づけます。生活目的・観光目的別のJR大系線市内駅利用者数について、事業実施における必要に応じて、平成29年度以降に実施する調査でその現状を把握した上で、実施する事業による利用者数増を図ることで、調査年度より向上した目標値の達成を目指します。

### 成果指標4 路線バス利用率

| 現状値   | 目標値                         |
|---|-----------------------------|
| <b>10.2回／年・人</b><br>平成27年度集計                                      | <b>10.0回／年・人</b><br>令和5年度集計 |
| <b>指標内容：</b> 市内路線バスの利用状況<br><b>計測方法：</b> 年間輸送人員÷年度末総人口 ※補助年度ごとの集計 |                             |

鉄道利用率と同様、人口減少の影響を踏まえた輸送人員の確保を図ることで、それ以上の減少に歯止めをかけるべく、路線バス利用率の維持を目指します。

|      | 平成27年度（補助年度）実績値         | 令和5年度（補助年度）目標値               |
|------|-------------------------|------------------------------|
| 輸送人員 | 454,616人／年              | 376,620人／年<br>(目標人口×10.0回)   |
| 総人口  | 44,769人<br>(平成27年度末総人口) | 37,662人<br>(第3次糸魚川市総合計画目標人口) |

(3) 目標③ 持続可能な地域公共交通の確保

地域公共交通がまちづくりと連携し、交流人口の拡大や地域活性化を支え、促進する役割を担い続けるため、年々増大する路線バス等運行の確保に係る公費負担を一定レベル削減することで、本計画が目指す持続可能な地域公共交通の確保を目指します。

成果指標 5 路線バス等運行に係る市負担額

|                            |                           |
|----------------------------|---------------------------|
| 現状値                        | 目標値                       |
| 145,374 千円/年<br>平成 27 年度集計 | 116,000 千円/年<br>令和 6 年度集計 |

指標内容：市が負担する路線バス及びコミュニティバス、乗合タクシーの運行費に係る補助金の合計額  
計測方法：市決算額より

路線バスの再編による効率化や、バス路線の一部コミュニティバス等への転換や予約制の拡充等により、全体として平成 27 年度比で 20%の削減を目指します。また、この目標値は、現行バスネットワークと近い形で運行が始まった平成 23 年度決算値（115,704 千円）と同程度であることから、これを具体値の目安とします。

|                | 単位   | 実績値     | 現状値     | 目標値     | 備考                |
|----------------|------|---------|---------|---------|-------------------|
|                |      | H23     | H27     | R6      |                   |
| 路線バス等運行に係る市負担額 | 千円/年 | 115,704 | 145,374 | 116,000 | 平成 27 年度比で 20%の改善 |

(4) 活動指標

全体の達成状況を評価する成果指標に対して、個別事業の進捗を確認するための活動指標を定義します。活動指標は以下の 6 つを定めます。

| 活動指標名                | 指標概要                            |
|----------------------|---------------------------------|
| 北陸新幹線糸魚川駅乗降者数        | 市調査による糸魚川駅の乗降者数                 |
| 観光入込客数               | 市統計による市内観光入込客数                  |
| バリアフリー車両台数           | 路線バス、タクシー等におけるバリアフリー車両の導入状況     |
| 公共交通関連教室開催件数         | バス教室等の公共交通啓発機会の開催件数             |
| 糸魚川駅～新潟駅間の公共交通最短所要時間 | 糸魚川駅と新潟駅間の公共交通による所要時間           |
| 公共交通の利用者数            | 鉄道、路線バス、高速バス、コミュニティバス等それぞれの利用者数 |

## (5) 実施方針と成果指標・活動指標の対応

| 実施方針   | 対応する成果指標<br>【計画全体の達成状況を評価】  | 対応する活動指標<br>【個別事業の進捗を確認】                         |
|--|---|--|
| 実施方針①<br>交流人口の拡大や地域活性化に役立つ「まちづくりと連携した地域公共交通網」          | 成果指標 1 地域公共交通に係る満足度<br>成果指標 2 地域公共交通カバー率<br>成果指標 5 路線バス等運行に係る市負担額                                   | ・北陸新幹線糸魚川駅乗降者数<br>・公共交通の利用者数<br>(バス：路線単位)        |
| 実施方針②<br>鉄道とバスネットワークの「適切な役割分担による効率的な地域公共交通網」           | 成果指標 3 鉄道利用率<br>成果指標 4 路線バス利用率  | ・公共交通の利用者数<br>(バス：路線単位、JR大糸線、えちごトキめき鉄道日本海ひすいライン) |
| 実施方針③<br>JR大糸線と沿線の魅力をつなぎ、「海と山の交流を盛り上げる地域公共交通網」         | 成果指標 3 鉄道利用率【再掲】<br>補足指標 JR大糸線における生活目的・観光目的別の利用者数   | ・公共交通の利用者数<br>(JR大糸線)                            |
| 実施方針④<br>えちごトキめき鉄道の新駅整備により、「新たな需要を掘り起こす地域公共交通網」        | 成果指標 3 鉄道利用率【再掲】  | ・公共交通の利用者数<br>(えちごトキめき鉄道日本海ひすいライン)               |
| 実施方針⑤<br>バスネットワークの再編により、「持続可能性の高い地域公共交通網」              | 成果指標 1 地域公共交通に係る満足度【再掲】<br>成果指標 2 地域公共交通カバー率【再掲】<br>成果指標 4 路線バス利用率【再掲】<br>成果指標 5 路線バス等運行に係る市負担額【再掲】 | ・公共交通の利用者数<br>(バス：路線単位)【再掲】                      |
| 実施方針⑥<br>豊富な観光資源の活用により、「観光客等来訪者の需要を喚起する地域公共交通網」        | 成果指標 3 鉄道利用率【再掲】<br>補足指標 JR大糸線における生活目的・観光目的別の利用者数【再掲】   | ・観光入込客数  |
| 実施方針⑦<br>長岡・新潟方面等へのアクセス利便性を高め、「高次都市機能を楽しみやすい地域公共交通網」   | 成果指標 3 鉄道利用率【再掲】  | ・糸魚川駅～新潟駅間の公共交通最短所要時間<br>・公共交通の利用者数<br>(バス：高速バス) |
| 実施方針⑧<br>安全・安心・快適に利用でき、市民、交通事業者、市が「主体的に利用促進し育む地域公共交通網」 | 成果指標 3 鉄道利用率【再掲】<br>成果指標 4 路線バス利用率【再掲】  | ・バリアフリー車両台数<br>・公共交通関連教室開催件数                     |



# 10. 目指す姿の実現に向けて行う事業及びその主体

## (1) 施策の体系

糸魚川市地域公共交通網形成計画の実施方針に基づき実施する施策と個別事業を以下に整理します。

| 実施方針  | 施策                                       | 個別事業                  |   |                       |
|---|--|-----------------------|---|-----------------------|
|   |  | No                    | 事業名                                       |                       |
| ① 交流人口の拡大や地域活性化に役立つ「まちづくりと連携した地域公共交通網」          | まちづくりと連携した地域公共交通網の形成                     | 1                     | 立地適正化計画と連携した地域公共交通網の形成                    |                       |
|   |  | 2                     | 地域づくりプランと連携した地域公共交通網の形成                   |                       |
|   | 市民生活を支える地域公共交通網の確保                       | 交流人口の拡大に役立つ地域公共交通網の形成 | 3   | 地域公共交通の確保に要する運行費等の助成  |
|   |  |                       | 4   | 北陸新幹線糸魚川駅の利用促進        |
|   |  |                       | 5   | 鉄道の観光利用促進             |
|   |  |                       | 6   | 観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備 |
|   |  |                       | 7   | 新たな観光タクシーの整備と利用促進     |
| ② 鉄道とバスネットワークの「適切な役割分担による効率的な地域公共交通網」           | 鉄道とバスネットワークの適切な役割分担                      | 8                     | 鉄道とバスネットワークの適切な役割分担と接続改善                  |                       |
|   |  | 9                     | 主な利用目的に合わせた通学通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築       |                       |
| ③ J R 大糸線と沿線の魅力をつなぎ、「海と山の交流を盛り上げる地域公共交通網」       | J R 大糸線の二次交通の整備と利用促進                     | 10                    | J R 大糸線の二次交通の整備と利用促進                      |                       |
|   |  | 11                    | J R 大糸線ならではの新たな鉄道の楽しみ方や北陸新幹線との結節を生かした利用促進 |                       |
| ④ えちごトキめき鉄道の新駅設置により、「新たな需要を掘り起こす地域公共交通網」        | えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置                  | 12                    | えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置                   |                       |
|   |  | 13                    | 新駅周辺地区と連携した新駅を生かす地域づくりの支援                 |                       |
|   |  | 14                    | 新駅の利用を促すアクセス方法の検討、整備                      |                       |
| ⑤ バスネットワークの再編により、「持続可能性の高い地域公共交通網」              | バスネットワークの乗換拠点の設定と効率的な形成（競合路線の見直し、集約）     | 15                    | バスネットワークの乗換拠点の設定、整備                       |                       |
|   |  | 16                    | バスネットワークの競合路線の見直し、集約                      |                       |
|   |  | 9                     | 主な利用目的に合わせた通学通勤利用と生活利用に二分化した運行形態の構築【再掲】   |                       |
|   |  | 17                    | 利用状況に合ったバスネットワークの運行形態、運行頻度の見直し            |                       |
|   |  | 18                    | 利用状況調査の実施                                 |                       |
|   |  | 19                    | 地域内移動の利便性向上                               |                       |
|   |  | 20                    | あさひまちバスとの連携強化                             |                       |
|   |  | 公共交通から地域公共交通利用への転換    | 21  | 公共交通から地域公共交通利用への転換    |
|   |  |                       | 22  | 学校統合による通学方法の検討、確保     |
|   | バスネットワークにおける運転士確保・育成への支援の検討              | 23                    | 二種免許等の資格取得に対する支援の検討                       |                       |
| 24  |  | 地区やNPOによる公共交通事業への支援   |   |                       |
| ⑥ 豊富な観光資源の活用により、「観光客等来訪者の需要を喚起する地域公共交通網」        | 鉄道の観光利用促進<br>点在するジオサイトや観光施設をつなぐ観光二次交通の整備 | 5                     | 鉄道の観光利用促進【再掲】                             |                       |
|   |  | 6                     | 観光バス等の利用促進と新たな観光バスの整備【再掲】                 |                       |
|   |  | 7                     | 新たな観光タクシーの整備と利用促進【再掲】                     |                       |
| ⑦ 長岡・新潟方面等へのアクセス利便性を高め、「高次都市機能を楽しむ地域公共交通網」      | 鉄道の利便性向上と利用促進                            | 25                    | 鉄道の新潟方面への利便性向上と利用促進                       |                       |
|   |  | 26                    | 鉄道の越前地区内及び富山県新川地区への利便性向上と利用促進             |                       |
|   | 高速バスの利便性向上と利用促進                          | 27                    | 高速バスの利便性向上と利用促進                           |                       |
| ⑧ 安全・安心・快適に利用でき、市民、交通事業者、市が「主体的に利用促進し育む地域公共交通網」 | 駅舎等の利用環境改善にむけた検討<br>待合施設等の利用環境の改善        | 28                    | 駅舎等の利用環境改善にむけた検討                          |                       |
|   |  | 29                    | 待合施設等の利用環境の改善                             |                       |
|   |  | 30                    | バス・タクシー車両のバリアフリー化                         |                       |
|   | 乗りやすく、乗りたくなる車両の導入・更新                     | 31                    | 乗りたくなる車両のラッピング                            |                       |
|   |  | 32                    | わかりやすい乗換等の案内                              |                       |
|   | わかりやすい案内や情報提供                            | 33                    | 定期的でわかりやすい情報提供                            |                       |
|   |  | 34                    | 市民等に出向き寄り添う利用促進活動                         |                       |
|   | MM 手法を取り入れた積極的な啓発活動と主体的な利用促進             | 35                    | バスの乗り方や公共交通利用マナーの学習機会の創出                  |                       |
|   |  | 36                    | イベントと連携した利用機会の創出                          |                       |
|   |  | 37                    | 商業施設等と連携した利用促進                            |                       |
|   |  | 38                    | 高齢者、障害者及び小中学生の地域公共交通を活用した外出等支援            |                       |
|   | 高齢者による交通事故の抑制と公共交通利用促進                   | 39                    | 高齢者の運転免許自主返納に対する支援                        |                       |
|   | 路線バス等運賃の検討（乗継運賃、わかりやすい運賃体系）              | 40                    | 路線バス等運賃の検討（乗継運賃、わかりやすい運賃体系）               |                       |

本計画の目標を達成するために実施する8つの実施方針と実施方針に基づく施策、また各目標及び事業の達成状況を評価するための成果指標と活動指標を以下のとおり整理します。

|                            |                         |              |                      |                                 |  |
|----------------------------|-------------------------|--------------|----------------------|---------------------------------|--|
| <b>目標①：地域公共交通の利便性維持・向上</b> |                         | <b>活動指標名</b> |                      | <b>指標概要</b>                     |  |
| 成果指標1                      | 地域公共交通に係る満足度            | 活動指標1        | 北陸新幹線糸魚川駅乗降者数        | 市調査による糸魚川駅の乗降者数                 |  |
| 成果指標2                      | 地域公共交通カバー率              | 活動指標2        | 観光入込客数               | 市統計による市内観光入込客数                  |  |
| <b>目標②：地域公共交通の利用促進</b>     |                         | 活動指標3        | バリアフリー車両台数           | 路線バス、タクシー等におけるバリアフリー車両の導入状況     |  |
| 成果指標3                      | 鉄道利用率                   | 活動指標4        | 公共交通関連教室開催件数         | バス教室等の公共交通啓発機会の開催件数             |  |
| 補足指標                       | JR大系線における生活目的・観光目的別利用者数 | 活動指標5        | 糸魚川駅-新潟駅間の公共交通最短所要時間 | 糸魚川駅と新潟駅間の公共交通による所要時間           |  |
| 成果指標4                      | 路線バス利用率                 | 活動指標6        | 公共交通の利用者数            | 鉄道、路線バス、高速バス、コミュニティバス等それぞれの利用者数 |  |
| <b>目標③：持続可能な地域公共交通の確保</b>  |                         |              |                      |                                 |  |
| 成果指標5                      | 路線バス等運行に係る市負担額          |              |                      |                                 |  |

| 実施方針   | 施策   | 目標・成果指標 |       |       |      |       | 活動指標  |       |       |       |       |       |       |     |  |
|--|--|---------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|--|
|  |  | 目標①     |       | 目標②   |      | 目標③   |       |       |       |       |       |       |       |     |  |
|  |  | 成果指標1   | 成果指標2 | 成果指標3 | 補足指標 | 成果指標4 | 成果指標5 | 活動指標1 | 活動指標2 | 活動指標3 | 活動指標4 | 活動指標5 | 活動指標6 |     |  |
| ①交流人口の拡大や地域活性化に役立つ「まちづくりと連携した地域公共交通網」          | まちづくりと連携した地域公共交通網の形成<br>市民生活を支える地域公共交通網の確保<br>交流人口の拡大に役立つ地域公共交通網の形成  | ●       | ●     |       |      |       |       | ●     |       |       |       |       |       | ●   |  |
|  |  |         |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |  |
| ②鉄道とバスネットワークの「適切な役割分担による効率的な地域公共交通網」           | 鉄道とバスネットワークの適切な役割分担  |         |       | ●     |      | ●     |       |       |       |       |       |       |       | ●   |  |
| ③JR大系線と沿線の魅力をつなぎ、「海と山の交流を盛り上げる地域公共交通網」         | JR大系線の二次交通の整備と利用促進   |         |       | ●     | ●    |       |       |       |       |       |       |       |       | ●   |  |
| ④えちごトキめき鉄道の新駅設置により、「新たな需要を掘り起こす地域公共交通網」        | えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの新駅設置  |         |       | ●     |      |       |       |       |       |       |       |       |       | ●   |  |
| ⑤バスネットワークの再編により、「持続可能性の高い地域公共交通網」              | バスネットワークの乗換拠点の設定と効率的な形成(競合路線の見直し、集約)<br>公共交通から地域公共交通利用への転換<br>バスネットワークにおける運転士確保・育成への支援の検討  | ●       | ●     |       |      | ●     | ●     |       |       |       |       |       |       | ●   |  |
|  |  |         |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |  |
|  |  |         |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |  |
| ⑥豊富な観光資源の活用により、「観光客等来訪者の需要を喚起する地域公共交通網」        | 鉄道の観光利用促進<br>点在するジオサイトや観光施設をつなぐ観光二次交通の整備   |         |       | ●     | ●    |       |       |       |       | ●     |       |       |       |     |  |
|  |  |         |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |  |
| ⑦長岡・新潟方面等へのアクセス利便性を高め、「高次都市機能を受容しやすい地域公共交通網」   | 鉄道の利便性向上と利用促進<br>高速バスの利便性向上と利用促進   |         |       |       |      | ●     |       |       |       |       |       |       |       | ● ● |  |
|  |  |         |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |  |
| ⑧安全・安心・快適に利用でき、市民、交通事業者、市が「主体的に利用促進し育む地域公共交通網」 | 駅舎等の利用環境改善にむけた検討<br>待合施設等の利用環境の改善<br>乗りやすく、乗りたくなる車両の導入・更新<br>わかりやすい案内や情報提供<br>MM手法を取り入れた積極的な啓発活動と主体的な利用促進<br>高齢者による交通事故の抑制と公共交通利用促進<br>路線バス等運賃の検討(乗継運賃、わかりやすい運賃体系) |         |       |       |      | ●     |       |       |       |       |       |       |       | ● ● |  |
|  |  |         |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |  |
|  |  |         |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |  |
|  |  |         |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |  |
|  |  |         |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |  |
|  |  |         |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |  |
|  |  |         |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |  |
|  |  |         |       |       |      |       |       |       |       |       |       |       |       |     |  |

目指す姿の実現に向けて行う事業及びその主体